

社会資本総合整備計画 事後評価書

計画の名称	北本市における下水道整備計画2020（防災・安全）（重点計画）																				
計画の期間	令和02年度～令和06年度（5年間）										重点配分対象の該当		○								
交付対象	北本市																				
計画の目標	下水道整備を行うことで、安心で安全な災害に強いまちを創造する。																				
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		440		A	440		B	0		C	0		D	0		効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）		0		%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(R2当初)	(R4末)	(R6末)
1	汚水管きよの耐震対策工事等による耐震化実施済延長を25.7km(R2)から37.9km(R6)に増加させる。			
	汚水管きよの耐震化実施率	0%	38%	100%
	本整備計画の期間内に耐震対策を実施した管きよの延長(km)／本整備計画において耐震対策を実施する管きよの延長(12.2km)			
2	都市浸水対策整備面積を44.6ha(R2)から47.7ha(R6)に増加させる。			
	下水道による都市浸水対策整備面積率	0%	71%	100%
	本整備計画の期間内に都市浸水対策整備を完了した面積(ha)／本整備計画において都市浸水対策整備を行う面積(3.1ha)			
3	内水浸水リスクの解消。			
	内水浸水想定区域図及び内水ハザードマップ作成面積率	0%	0%	100%
	本整備計画の期間内に内水浸水想定区域図及び内水ハザードマップを作成した面積（ha）／本整備計画の期間内に内水浸水想定区域図及び内水ハザードマップを作成する面積（1810ha）			

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
下水道事業	A07-001	下水道	一般	北本市	直接	北本市	管渠（ 污水）	改築	污水管きよ耐震化事業	污水管きよの耐震化実施設計 ・耐震化工事 L=12.2km	北本市	■	■	■	■	■	92		策定済	
		総合地震対策計画																		
	A07-002	下水道	一般	北本市	直接	北本市	管渠（ 雨水）	新設	勝林雨水3号幹線築造工事	雨水□2,500×2,500 L=390m	北本市	■	■	■	■	■	312		－	
	A07-003	下水道	一般	北本市	直接	北本市	－	－	内水浸水対策事業	内水浸水想定区域図及び内水 ハザードマップの作成	北本市						■	36		－
												小計						440		
											合計						440			

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
北本市下水道事業審議会にて事後評価を実施。	令和7年12月
	公表の方法
	市のホームページへ掲載
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	<ul style="list-style-type: none"><li>・污水管きよの耐震対策工事による耐震化実施延長4.3kmを増加した。</li><li>・梅沢雨水幹線整備事業について、都市浸水対策整備面積1.4haを行ったが、勝林雨水3号幹線整備事業について、他事業（土地 区画整理事業）との調整のため、進捗がなかった。</li><li>・北本市域1810haの内水浸水想定区域図及び内水ハザードマップを作成した。</li></ul>
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
本計画において、目標値を達成されなかった部分におかれまして、次期社会資本総合整備計画（令和7年度から令和11年度）に引き続き、対策整備を進める。	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	污水管きよの耐震化実施率		
	最 終 目標値	100%	財源の確保が困難であったため、実績値が目標値を下回る結果となった。
	最 終 実績値	35%	
2	下水道による都市浸水対策整備面積率		
	最 終 目標値	100%	他事業（土地区画整理事業）との調整のため、遅れが生じ、実績値が目標値を下回る結果となった。
	最 終 実績値	45%	
3	内水浸水想定区域図及び内水ハザードマップ作成面積率		
	最 終 目標値	100%	令和6年度に内水浸水想定区域図及び内水ハザードマップを作成した。
	最 終 実績値	100%	

(参考図面) 社会資本総合整備計画（防災・安全）（重点計画）

